

新建新聞『レジリエンスNAGANO』キャンペーン特集
巨大地震から考える建築・住宅のミライ 開催概要

- 1 講習会等名 巨大地震から考える建築・住宅のミライ
- 2 目的 建築実務者の技能研鑽の一環
- 3 講演 内容 熊本地震では、自然災害の恐ろしさをあらためて見せつけられ、当長野県もフォッサマグナ直上に位置し、自然災害の巣であることは周知のとおりである。さまざまな制約のうえでつくられる建築・住宅には、あらゆる局面で技術的判断が欠かせない一方で設計のマニュアル化やコンピュータ化、業務の分業化などにより建築士の職能から「エンジニア」の比率が減り、サブコン・ゼネコンの現場も高齢化やOJTの困難化から技術・技能の空洞化が起きている。
本セミナーでは、建築・住宅を取り巻く現在の技術環境や産業構造、行政システムを幅広い視野で考察・提言する講師の方々から、問題解決の道筋や手法のヒントを学ぶ。
- 4 日 時 2016年(平成28年)8月29日(月) 13:00～:
- 5 会 場 長野バスターミナル会館・国際ホール(長野市)
- 6 対 象 建築設計・施工実務者、行政関係者
- 7 定 員 150名(収容可能数200名)
- 8 参加費 読者:税込7,000円、非読者:税込10,000円、後援団体額:5,400円
- 9 認定 制度 無
- 10 主 催 新建新聞社
- 11 後 援 (一社)長野県建築士会 ※予定
- 12 講 師
 - ・森山高至(もりやま・たかし)氏/㈱CRA取締役・建築アナリスト
 - ・五十田博(いそだ・ひろし)氏 /京都大学生存圏研究所 教授
 - ・大塚 勉(おおつか・つとむ) /信州大学全学教育機構 教授
- 13 事務局 新建新聞社 建設メディア事業部 事業企画課

セミナー事務局 TEL 026-234-2900 FAX 026-235-8386
担当/竹内美樹 (Mail: y-takeuchi@shinkenpress.co.jp)
新保光昭 (Mail: shinbo@shinkenpress.co.jp)

14 プログラム (13 : 00 ~ / 受付開始 12 : 30)

※プログラムはチラシに掲載

15 会 場

長野バスターミナル会館・国際ホール (2人掛け: 200名)
※天井収納型吊スクリーン付



16 駐車場対応

隣接駐車場「長野バスターミナル専用駐車場」

※2時間割引チケット発行 (600円分)、スタッフは全日無料チケット有

17 特記事項

- ①書籍販売の対応 自社出版、講師出版物の販売
- ②テキスト 冊子にして配布
- ③講師控室 (ゆり)
※8名収容規模

